

宮津市まち・ひと・しごと人口ビジョン（中間案）
宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略（中間案）に対する
パブリックコメント実施結果について

- 1 意見の募集期間 平成 27 年 8 月 5 日（水）～平成 27 年 8 月 20 日（木）
- 2 意見の募集対象 宮津市内に在住、在勤している方
- 3 意見の募集方法 直接持参・郵送・FAX・電子メールで受け付け
- 4 意見提出件数 2 件
- 5 意見の概要及び当該意見に対する市の考え方 下記のとおり

	意見概要	市の考え方
1	<p>■総合戦略の取組体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画を実施に移すうえで目標を達成するための工程表を検討・作成する組織や具体的に行動するリーダーを含めた組織、KPI（重要業績評価指標）を担保し検証作業をする組織が重要だと考える。 ・ 上記組織は責任能力がありバランス感覚に優れ、未来志向の組織にしていきたい。 ・ また事業の具体化をしていく過程でも住民の建設的な意見を聞く場を常時設けていただくことも戦略を成功させる要因になると考える。 	<p>総合戦略の取組体制につきましては、市役所内の策定・推進組織「宮津市創生本部」を設置するとともに、各界各層の市民等とともに計画の策定、事業の推進、効果の検証を行うため、有識者による市民会議を設置し、的確にPDCA（計画・推進・点検・評価・改善）サイクルを回していきます。</p> <p>また、計画策定後も定期的に「地域創生懇談会」等を開催し、市民の皆様のご意見を施策・事業に反映させて参ります。</p>
2	<p>■事業の追加を提案する</p> <p>○観光革命と市街地の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（観光地としての体制づくりに）海・里・山を結ぶ観光体系の開発と整備 ・（外国人観光客の受入体制整備に）まちなかとむらを結ぶ基盤の整備 ・（文化と歴史を活かした観光地づくりに）まちなか及びむらの歴史・文化の伝承、保存と紹介 ・（教育旅行等の受入強化に）産業・歴史・文化・自然などのフィールドの整備 ・エコツーリズム等の開発・整備 <p>○海・里・山の地域資源を活かした里山経済圏の形成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（山の資源活用に）針葉樹、広葉樹、きのこ、山菜など森林資源の積極活用 ・（農山村の活性化に）農産漁村の産業・歴史・文化など学習のフィールドとして整備・推進 	<p>ご提案いただきました事業につきましては、担当部署とも調整のうえ、事業化できる見込みが高い以下のものについては総合戦略に盛り込みます。</p> <p>○観光革命について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海・里・山を結ぶ観光体系の開発と整備 ・まちなか及び農漁村の歴史文化の伝承・保存と観光への積極活用 ・エコツーリズム等の開発 <p>○海・里・山の地域資源を活かした里山経済圏の形成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木、きのこ、山菜等の森林資源の積極活用